

## 印刷だけじゃない! プリントファイルの活用法

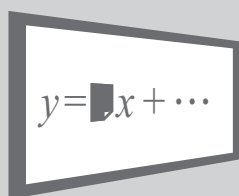


### プリントファイルをいろいろな見せ方で

Studyaid D.B. のプリント作成システムで作ったプリントファイルは、印刷して使用することはもちろんのこと、それ以外の利用方法もございます。  
今回はそれらの方法をまとめてご案内いたします。



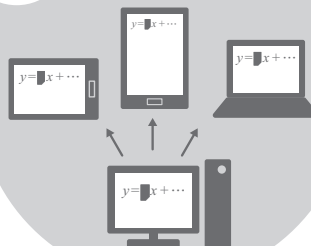
プレゼンテーション  
システムでできること



プレゼンテーションシステムでもプリントファイルを開くことができます。  
また、ブラインドを貼って一部を隠すこともできます。



プリント作成  
システムでできること



パソコン以外の端末<sup>1)</sup>にも配布することができます。  
プレゼンテーションシステムで貼ったブラインドも表示<sup>2)</sup>されます。

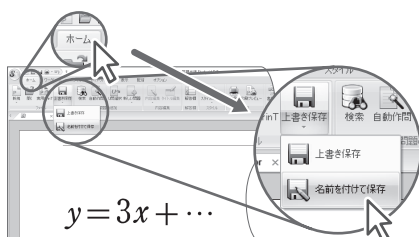
1) 対応端末は iOS/Android™/Windows® です。詳しくは <http://www.chart.co.jp/stdb/viewer/> をご覧ください。

2) 2019年春より対応予定です。

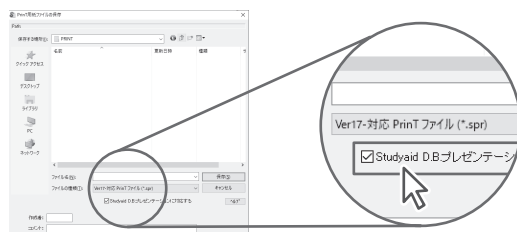


## プレゼンテーションシステムで開く手順

**S** まずはプリント作成システムにて専用の形式で保存する

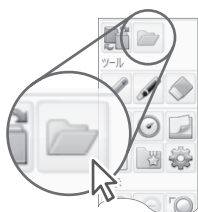


1 リボンメニューの  
[ホーム]タブにある  
[保存]ボタンから  
[名前を付けて保存]と進み…

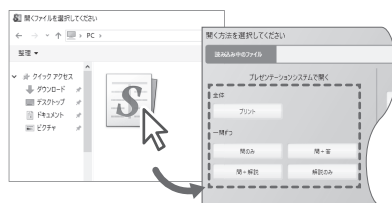


2 ファイルの種類をspr形式にし、  
その下の“Studyaid D.B.  
プレゼンテーションに対応する”に  
チェックを入れてから保存します。

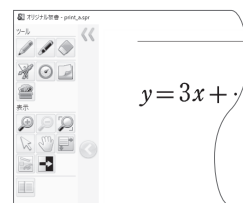
**S** プリントファイルをプレゼンテーションシステムで開く



3 メニューの  
[ファイルを開く]  
ボタンから…

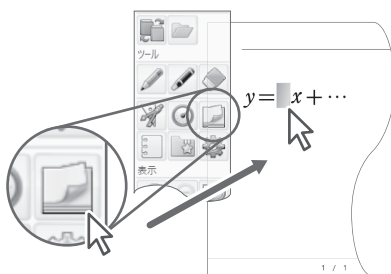


4 プリントファイルと  
その開き方を選ぶと…

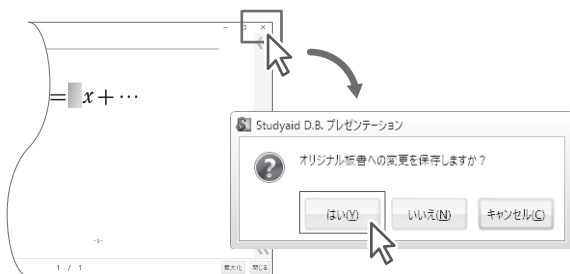


5 先ほどの  
プリントファイルが  
開きます。

**S** おまけ:ブラインドを貼る



6 [ブラインド]ボタンを選択後、  
隠したいところにブラインドを  
貼ります。



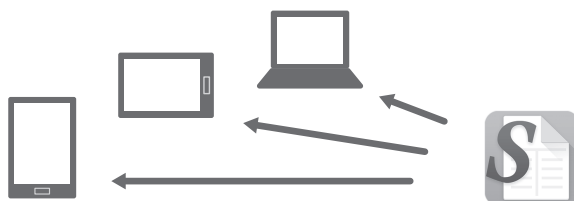
7 保存は画面を閉じるときに行われます。  
画面左上の×ボタンをクリックすると  
ダイアログが現れます。



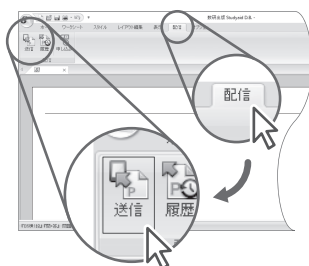
## プリント作成システムでパソコン以外の端末に配信する手順

1 (初回のみ) プリントを受信するためのアプリをインストールしておく

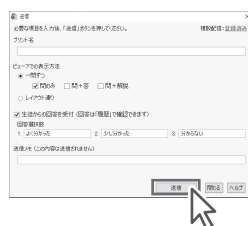
1 受信する側の端末に、  
Studyaid D.B. ビューア  
というアプリを  
インストールします<sup>3)</sup>。



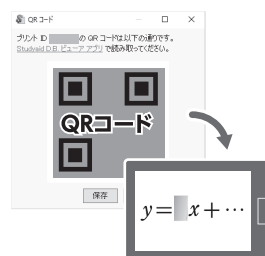
2 プリント作成システムから各端末に配信する



2 リボンメニューの  
[配信]タブ<sup>4)</sup>にある  
[送信]ボタンを  
クリックし...



3 配信の設定画面が  
現れるので、必要  
事項を入力して  
[送信]をクリック  
します。



4 各端末では、  
プリントIDを入力  
またはQRコード<sup>5)</sup>を  
読み取ることで受信  
できます。

3) 詳しくは <http://www.chart.co.jp/stdb/viewer/> をご覧ください。また、数研通信92号でもご案内しております。

4) Studyaid D.B. 18.30以降の機能です。

システムアップデートは <http://www.chart.co.jp/stdb/sugaku/download/1348.php> から可能です。

5) QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。